

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

科目	金額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費等		
受取会費		
受取入会金	58,000	58,000
2 受取寄附金		
受取寄付金	1,341,970	1,341,970
3 受取助成金等		
受取民間助成金	1,566,000	
受取補助金	911,358	2,477,358
4 事業収益		0
5 その他収益		
受取利息	73	
雑収入	151,484	151,557
経常収益計		4,028,885
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
賃金補償	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
公租公課	44,300	
諸謝金	909,675	
事業用消耗品費	273,039	
事業用消耗備品費	232,992	
燃料費	44,940	
保険料	99,560	
旅費交通費	2,257	
通信費	54,894	
委託費	1,093,250	
賃借料	5,000	
諸会費	50,000	
雑費	16,626	
減価償却費	300,752	
支払手数料	10,335	
その他経費計	3,137,620	
事業費計		3,137,620
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当		
役員報酬		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信費	18,883	
会議費	0	
事務用消耗品費	7,711	
租税公課	1,200	
委託手数料	352,000	
支払手数料	770	
雑費(その他)	488	
その他経費計	381,052	
管理費計		381,052
経常費用計		3,518,672
当期経常増減額		510,213
III 経常外収益		
積立金取崩益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
積立金繰入額		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額		0
当期正味財産増減額		510,213
前期繰越正味財産額		24,887,100
次期繰越正味財産額		25,397,313

計算書類の注記(令和4年度)

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
法人税法に定める償却期間及び償却期間によっています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

単位:円

科目	基金事業	買上・借上事業	保全再生事業	維持管理事業	調査研究事業	環境学習事業	広報啓発事業	合計
(1) 人件費								0
給料手当								0
臨時雇賃金								0
法定福利費								0
賃金補償								0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
旅費交通費					2,257			2,257
通信費	2,467	2,467	4,260	2,467	2,467	20,383	20,383	54,894
消耗備品費			232,992					232,992
消耗品費	6,357	6,357	234,897	6,357	6,357	6,357	6,357	273,039
印刷製本費								0
燃料費			44,940					44,940
賃借料						5,000		5,000
保険料						5,740		99,560
諸謝金			878,375		31,300			909,675
租税公課	4,472	17,472	4,472	4,471	4,471	4,471	4,471	44,300
負担金								0
委託費			873,250			110,000	110,000	1,093,250
諸会費	7,142	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	50,000
支払手数料			9,840		165	165	165	10,335
雑費	104	105	14,488	105	105	105	1,614	16,626
減価償却費			300,752					300,752
その他経費計	20,542	33,544	2,699,229	20,543	54,265	159,364	150,133	3,137,620
合計	20,542	33,544	2,699,229	20,543	54,265	159,364	150,133	3,137,620

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は25,397,313円ですが、そのうち、14,720,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、1,419,409円は花野の維持保全再生事業に使用される構築物及び什器備品の未償却残高、164,882円は会計年度をまたぐ使途限定助成金の残高です。また、社員総会決議に基づき、花のトラスト特定預金を将来の事業費財源に充てるための特定資産として保有しています。当該預金の期首残高は7,400,000円でありましたが、当期中に300,000円を取崩し、花野の保全再生事業費に充てています。このため特定資産の事業費未充当残高は7,100,000円となり、これも使途特定の寄付金等として期末正味財産に含まれています。この結果、使途が制約されていない正味財産は1,993,022円となります。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日野グリーンファント助成金購入	101,833	0	38,598	63,235	什器備品購入対価のうち未償却残高
セブンイレブン記念財助成金購入	916,418	0	253,732	662,686	什器備品購入対価のうち未償却残高
一本の木財助成金購入	0	701,910	8,422	693,488	構築物購入対価のうち未償却残高
大成建設助成金	0	600,000	435,118	164,882	会計年度をまたぐ使途限定助成金
寄付金(特定預金)	7,400,000	0	300,000	7,100,000	特定資産の事業費未充当残高
合計	8,418,251	1,301,910	1,035,870	8,684,291	

4. 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
土地	14,720,000	0	0	14,720,000	当期増減なし
構築物	0	701,910	8,422	693,488	当期減少額=減価償却累計額として計上
什器・備品	1,018,251	0	292,330	725,921	当期減少額=減価償却累計額として計上
特定預金	7,400,000	0	300,000	7,100,000	当期減少額=保全再生事業に充当
合計	23,138,251	701,910	600,752	23,239,409	

5. その他

・雑収入のうち3万円は大学ゼミ生の研修受入案内の謝礼。残りは希少植物の保護を目的に所有している土地に分取林が含まれており、その収益分取金の配分があったもの。

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

[税込] (単位: 円)

全事業所

令和 5年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現 金	161,586	前 受 金	1,500,000
普通 預金	3,167,548	預 り 金	30,630
郵便貯金 普通口座	(799,906)	仮 受 金	606,600
郵便貯金 振替口座	(1,992,501)	流動負債 計	2,137,230
熊本銀行本店	(301)	負債の部合計	2,137,230
熊本銀行田崎支店	(15,368)	正 味 財 産 の 部	
肥後銀行神水支店	(359,472)	【正味財産】	
未 収 入 金	966,000	正味 財産	25,397,313
流動資産合計	4,295,134	(うち当期正味財産増加額)	510,213
【固定資産】		正味財産 計	25,397,313
(特定資産)		正味財産の部合計	25,397,313
花野トラスト特定預金	7,100,000		
熊本銀行本店	(6,100,000)		
郵便貯金 普通口座	(1,000,000)		
特定資産 計	7,100,000		
(有形固定資産)			
土 地	14,720,000		
構 築 物	701,910		
什器 備品	2,753,440		
減価償却累計額	△ 2,035,941		
有形固定資産 計	16,139,409		
固定資産合計	23,239,409		
資産の部合計	27,534,543	負債・正味財産の部合計	27,534,543

【貸借対照表の注記】

1 用途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は25,397,313円ですが、そのうち、14,720,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、1,419,409円は花野の維持保全再生事業に使用される構築物及び什器備品の未償却残高、164,882円は会計年度をまたぐ用途限定助成金の残高です。また、社員総会決議に基づき、花のトラスト特定預金を将来の事業費財源に充てるための特定資産として保有しています。当該預金の期首残高は7,400,000円でありましたが、当期中に300,000円を取崩し、花野の保全再生事業費に充てています。このため特定資産の事業費未充当残高は7,100,000円となり、これも用途特定の寄付金等として期末正味財産に含まれています。この結果、用途が制約されていない正味財産は1,993,022円となります。

2 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
土地	14,720,000	0	0	14,720,000	当期増減なし
構築物	0	701,910	8,422	693,488	当期減少額＝減価償却累計額として計上
什器・備品	1,018,251	0	292,330	725,921	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	7,400,000	0	300,000	7,100,000	当期減少額＝保全再生事業に充当
合計	23,138,251	701,910	600,752	23,239,409	